

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 26
要綱上の事業名称	(37) 震災記録等の収集・整理・保存
細要素事業名	東日本大震災アーカイブ事業
全体事業費	31,997千円 (25,597千円)
<p><b>【事業概要、基幹事業との関連性】</b>  津波復興拠点整備事業の実施に伴い、震災による悲劇が繰り返されないよう、関係者の証言等を映像・記録化して後世に伝えると共に、未来に伝える「教訓」を明らかにし、もって津波防災に関わる地域文化の醸成を図ることを目的に、『(37) 震災・復興記録の収集・整理・保存』として本業務を委託実施するものである。</p> <p><b>【事業内容】</b></p> 1 事業名 東日本大震災アーカイブ事業	
2 業務内容	
(1) 震災からの教訓整理 (7,822千円) ア. 釜石市東日本大震災検証委員会の開催 イ. 編集作業部会の開催 ウ. 検証報告書の作成・再編集 エ. 事実確認調査等の実施	
(2) 震災・復興の証言・記録の収集整理 (10,580千円) ア. 震災記録誌の編集及び作成 イ. 被災地区の歴史・生活記録調査の実施 ウ. 震災関係シンポジウムの開催	
(3) 震災・復興の映像化 (13,595千円) ア. 震災を経験した市民の声 (オーラルヒストリー) の記録 イ. 「思い出の品」 (震災拾得物) の保存整理 ウ. 震災・復興の歩みの記録 (市内定点撮影記録 ほか)	
3 業務場所 釜石市指定場所	
4 事業費 (交付金額) 31,997千円 (25,597千円)	
5 業務期間 平成26年6月26日～平成27年3月31日	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 0 及び参考様式第 2 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 17
要綱上の事業名称	(6) 公共・公益施設整備調査事業(調査費)
細要素事業名	水道施設復興基本計画策定事業
全体事業費	34,226千円 (27,380千円)
<p><b>【基幹事業との関連性】</b>                  現在、被災各地区の復興整備事業が実施されているが、それぞれ実施時期や実施主体が異なることから最終的に管径・埋設深度等の問題が生じる恐れがあり、また、復旧計画については、施工時に各地区で検討するよりも全体で対応したほうが復旧の費用、工期とも圧縮される見込みである。                  本事業では、災害復旧事業では認められていない浸水区域外にある水源との連結等災害時のバックアップに関する調査を含め、被災したエリアを大枠として、未復旧の水源地・配水池・ポンプ施設等の規模・能力を現状に合った形で復旧するための整備案を策定しようとするものである。</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 各地区の人口に合わせた管径・配水地・ポンプ場設置等の整備案の策定 震災前の給水人口から現状の人口に合わせた水道施設の規模・能力の見直し</li> <li>(2) 道路嵩上に対応した移設計画の策定 まちづくり復興整備の道路計画に合わせた配水管経路の計画見直し</li> <li>(3) 保留解除のための実施計画案の策定 未復旧の施設を災害復旧に申請するための計画案資料作成</li> <li>(4) バックアップ用水源基礎調査 被災した水源の復旧計画及び浸水区域にある水道施設の今後の対応策の検討 現状復旧、浸水区域外移設、近接地区との連結（能力アップ）等の検討</li> </ol> </li> <li>・業務場所 釜石市内 復旧計画策定地区：東部地区、嬉石松原地区、平田地区、鵜住居地区、片岸地区、根浜地区、室浜地区、箱崎白浜地区、箱崎地区、桑の浜地区、両石地区、尾崎白浜地区、本郷地区、小白浜地区、唐丹町片岸地区、仮宿地区、佐須地区、大石地区</li> <li>・事業費（交付金額） 34,226,000円（27,380,000円）</li> <li>・業務期間 平成26年6月26日～平成27年3月31日</li> </ul>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 25
要綱上の事業名称	(39) 地域振興・産業誘致に向けた調査事業
細要素事業名	地域産業振興調査事業
全体事業費	7,500千円
<p><b>【事業概要、基幹事業との関連性】</b>  津波復興拠点整備事業（東部）を実施する東部地区周辺において、震災後、働き手不足および雇用のミスマッチが深刻な状況である。また、釜石市復興まちづくり基本計画において商業や水産業のなりわい再生の中核的な位置づけである東部地区を中心とした地域産業活性化が必要となる。そのため、主に東部地区やその周辺に立地する（計画のあるものも含む）企業に対して、人材を確保し、安心して就労できる職場環境を整えるとともに、就労後の定着化を図ることを目的に、『(39) 地域振興・産業誘致に向けた調査事業』として本調査を委託実施し、首都圏等からの人材供給を目指す。</p> <p>■委託費（事業費）  地域産業振興調査事業委託料一式 7,500千円</p> <p>■業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体コンセプト構築</li> <li>・釜石市のニーズ把握</li> <li>・ターゲット学生・社会人層の把握</li> <li>・ターゲット別募集媒体整理</li> <li>・媒体選定</li> <li>・求人・広告作成</li> <li>・提携相手選定</li> <li>・提携条件交渉</li> <li>・応募者対応フロー構築</li> <li>・合同企業説明会実施</li> <li>・各種研修プログラム実施</li> <li>・プレスリリース</li> <li>・定期フォロー</li> <li>・トラブルシューティング</li> </ul> <p>■業務期間  平成26年6月26日～平成27年3月31日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 0 及び参考様式第 2 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。